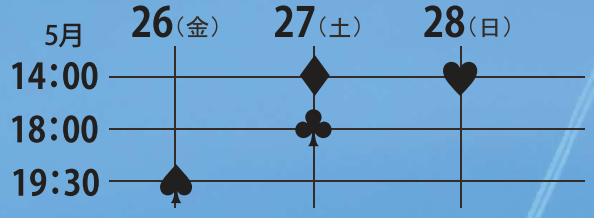
虚空旅団第27回公演
深津演劇祭～深津篤史コレクション舞台編参加作品
ウイングフィールド提携公演　常劇

飛ぶ夢、アルベルト・キシュカについての短いお話

作／深津篤史（桃園会）
演出／高橋恵

出演／土本ひろき（evkk）
森川万里（桃園会）
得田晃子
香川倫子（コンブリ団）
田中浩之
浅雛拓

日時



※受付は開演の１時間前、開場は開演の３０分前です。
※他のお客様のご迷惑になる恐れがありますので、
未就学児童の入場はお断りさせていただきます。

日替わりゲスト／
♠5/26(金)19:30～　関川佑一（S-pace）
♦5/27(土)14:00～　橋本匡市（万博設計）
♣5/27(土)18:00～　外輪能隆（evkk）
♥5/28(日)14:00～　橋本健司（桃園会）

スタッフ／
舞台監督＝今井康平（CQ）
舞台美術＝佐野泰広（CQ）
照明効果＝浦部喜行（浪花グランドロマン）
照明操作＝山本有香
音響効果＝大西博樹
写真撮影＝井上信治（三等フランソワーズ）
制作協力＝尾崎雅久（尾崎商店）
協力＝桃園会、evkk、コンブリ団、CQ
DanieLonely、S-pace,万博設計
浪花グランドロマン、尾崎商店
三等フランソワーズ

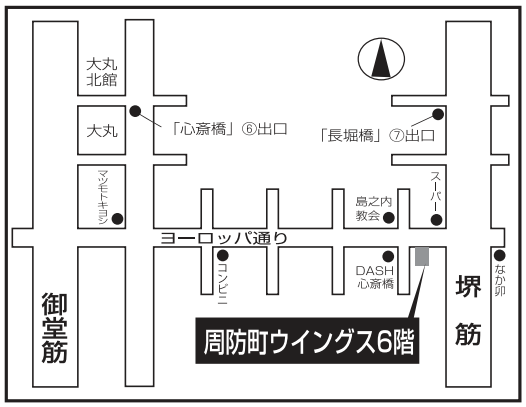
大阪市助成公演

第9回むりやり堺筋線演劇祭　芸術文化振興基金助成事業

深津さんは私にとって、ひとつの大きな「問い」でした。
締め切り前や、稽古で行き詰っている時、夢に出てきて何をするでもなく、つまらなそうに私の方を見るのです。
「で、どうしたい？」
そんな風に問われている気がして、目が覚めるとすぐに私は現状をひとつひとつ点検し、できること、やるべきことを見つけては、対処してきました。
今でもたまに、芝居のことで大きな不安に襲われると、夢に出てきて頭をはたかれます。
すみません。手ぇかけさせてばっかりで。
こっちでどうしたいのか、もうちょっと考えてみます。
高橋恵

会場

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”ウイングフィールド
周防町ウイングス6F　TEL 06-6211-8427



●地下鉄堺筋線「長堀橋」駅⑦出口南へ3分。
●地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅⑥出口東南へ10分。
●大阪市中央区東心斎橋2-1-27
周防町ウイングス6階

料金
《日時指定・全席自由》
前売　3,000円　／　当日　3,300円
高校生以下　2,500円（要学生証）

【チケット予約】
https://www.quartet-online.net/ticket/kisyuka
☎ 090-3922-1204
E-mail　ayanosuke55@yahoo.co.jp

深津 篤史（ふかつ しげふみ）
劇作家・演出家。1967年8月8日、兵庫県生まれ。同志社大学大学院文学研究科新聞学専攻修士課程修了。1992年劇団「桃園会」を旗揚げ。1998年『うちやまつり』で第42回岸田國士戯曲賞受賞。同年兵庫県芸術奨励賞、第16回咲くやこの花賞受賞。2006年『父帰る／釣堀にて』及び『動員挿話』で 第13回読売演劇大賞優秀演出家賞受賞など。大阪現代舞台芸術協会会長、日本演出者協会理事を歴任。2009年8月、肺小細胞がんが見つかる。「私を滅ぼすもの」の「名前と実体」があることは「ないよりは良い」と書き記すほど、透徹したまなざしで生と死の虚構とリアリズム、自己と他者の実在と不在を劇作と演出の両面で追求した。2014年7月31日、5年にわたる闘病生活の末、芦屋市の実家にて死去。享年46歳（満）。

★公演当日は受付にて「深津篤史コレクションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」を販売しています。
特設サイト
http://fukatsu-collection.info/